

回覧

村上市生涯学習推進センター 発行

マナボーテ村上

2018年 8月号

今月号の話題

- ◆ メディアに関する学習会（朝日）
- ◆ こどもゆかた着付体験&フォト教室（神林）
- ◆ 県健民少年団連合会交歓研修大会（村上）
- ◆ おとなのセミナー ハーブ講座（荒川）
- ◆ 街かどウォッチング（村上）
- ◆ 職員紹介「神林地区公民館」
- ◆ 村上雲雀会（村上）
- ◆ イベント告知 8月・9月の予定

郷育(さといく)のまち・村上 ~郷(さと)に育ち・郷(さと)を育て・郷(さと)が育てる~

~地域と学校が一体となって考える~

朝日地区「メディアに関する学習会」

私たちの生活に欠かせないものとなっている電子メディア。中でもスマートフォンやタブレット端末、ゲーム機などは小中学生でも自分専用のもを持っている子が多く、そのため「睡眠時間が減り不健康な状態になる」「LINE等を活用したコミュニケーションが上手にできず心の健康を害してしまう」「トラブルや犯罪に巻き込まれてしまう」など多くの問題が発生しています。

青少年育成朝日地区市民会議、朝日中学校区郷育会議、朝日地区小中学校連携協議会、朝日地区小中学校PTAは共同で、7月9日（月）朝日地区の小・中学生がメディアと上手に付き合っていくための学習会を開催しました。

当日は地区の小・中学生とその保護者や地域の方々、学校関係者など約120人が会場の朝日中学校体育館に集まり、上越教育大学

の田邊道行特任准教授による「メディアと睡眠・健康の関わりについて」の講演を聴き、その後、学校区ごとに分かれて講演内容についてのグループ協議を行いました。



学校区ごとのグループ協議

田邊先生からは、朝日地区の小中学生からのアンケート結果を基に、メディア利用時間の多さが就寝・起床時刻に影響を与えているといったデータや、友達とのLINEでのトラブル事例などを紹介し、「その言葉、本当に送信していいの？と、自分にストップをかけてくれる『もう1人の自分』を心の中にぜひ、つくってください」との話がありました。

今後は、今回の資料や記録等を活用して、各学校で取組を進めていくことになっています。朝日地区ではこれからも村上市の教育の基本理念にもある「郷が育てる」を実践すべく、地域と学校、関係団体が一体となって子どもたちを守り育てる活動に取り組んでいきます。



「使用ルールを再確認したい」
との意見も

～夏祭りの準備とSNS映えはこれでOK?!～

こどもゆかた着付体験&フォト教室

7月1日(日)、神林地区公民館を会場に「夏祭りシーズン目前! 浴衣で夏祭りを楽しもう、思い出を写真に残そう!」をテーマに、浴衣の着付けのコツやスマートフォンを中心にした撮影テクニックが学べる教室を開催しました。講師は武者呉服店さんと岩船時間さんです。

迎えた当日は天気が良いすぎて「あっちゃ〜1日…どうなることやら」なんて心配されましたが、子どもたちの可愛い浴衣姿、そしてモデル体験を思いっきり楽しむ姿に、親御さんはじめ、スタッフ一同とても癒されました。また、フォト教室では熱心に講師の話に耳を傾け、質問する親御さんの姿が印象的でした。

和装やSNS ツールなどを通じて、夏の村上がより盛り上がりやすくなると思います。

プロの指導で
着付けのコツを学ぶ



スマホやデジカメで
撮影の実践!

年に1度の交流を楽しみました

県健民少年団連合会交歓研修大会

7月14日(土)、15日(日)に長津研修センターで新潟県健民少年団連合会交歓研修大会が行われました。毎年多くの団員が、村上団と新発田団の交流を楽しみにしています。

今回の活動は、大葉沢城の畝型粗砕(うねがたそさい)や舘腰地区の田んぼアートを見学後、小学生はまが玉作りと縄文の里・朝日の博物館見学、中高生は竹灯籠作りを行いました。竹灯籠は健民少年団のマークの形に並べ、ナイト活動の際に灯がともされました。暗い中、きれいに浮き上がったマークを見た団員たちは「とてもきれいだった」などの感想を述べていました。

翌日の活動は、理科センターの方からの釜杭の貝化石についての説明と工作を行いました。貴重な化石について、前日の縄文の里・朝日での内容をさらに深めるもので、団員たちは真剣に話を聞いていました。

2日間という短い時間の中でしたが、団員たちはとても有意義な時間を楽しく過ごすことが出来ました。最後は、みんなと握手でお別れしました。また来年が楽しみです。



レクリエーションも楽しいよ

体を元気に保ちましょう おとなのセミナー 健康体操教室

新潟リハビリテーション大学から介護予防の専門家、松林先生をお招きして体操教室を行います。簡単な運動で健康な日々を送りませんか? 運動習慣のない方でも、お気軽に参加してください。

と き ①9月19日(水) ②11月28日(水) ※どちらか1回の参加でも可
午後1時30分~3時(予定)

と ころ 荒川地区公民館

講 師 新潟リハビリテーション大学 准教授 松林 義人 氏

参 加 費 無料

持 ち 物 運動しやすい服装、タオル、飲み物など

問 合 せ 先 9月12日(水)までに 荒川地区公民館へ TEL62-3050

地域の取り組みについて学ぼう おとなのセミナー ハーブ講座

6月23日(土)、あらかわのまちづくりの拠点であるつどい場「あら、ほっ」を会場に「ハーブ講座」を開催しました。

「おとなのセミナー」は地域の大人の誰もが気軽に様々なことを学べる場所を確保し、生活に役立つ知識や技術を身に付けること、学んだことを活かし周囲の人にも伝えていくことで学びの輪を広げていくことを目的とした講座です。今年度は、公民館運営協力員の方々が講座内容を企画し、運営・実施に携わっていただいています。



効能・効果はたくさん
自分の好みで選びます

第1回のハーブ講座ではあらかわまちづくり協議会と共催し、ハーブメイツあらかわの臼井祐子氏を講師に、ハーブの効能や楽しみ方を学んだり、寄せ植え体験などを行いました。

「まち協」の取り組みの一つである「ハーブメイツあらかわ」や「あら、ほっ」について知っていただくことで、今回学んだことを活かす場があること、地域のことをより知っていただくきっかけになったのではないのでしょうか。

このような学びの提供や、学んだ知識や成果を周りの人に伝える「知の循環」を郷育の一環として推進していきます。

地域学習講座

「街かどウォッチング」

村上地区公民館では、7月12日(木)に、地域学習講座「街かどウォッチング」を開催しました。この事業は、村上地区公民館運営協力員の企画提案で実施しており、4年目を迎える人気の講座です。

今回は、山辺里地区にスポットを当て、江戸時代から続いた伝統文化「山辺里織り」の歴史について学びました。閉鎖前の山辺里機業(株)の様子や、山辺里織りの袴、当時の生地見本や道具などに触れ、堆朱やお茶と並ぶ地域産業であった「山辺里織り」の技術の高さに驚かされました。



貴重な資料に
受講者の意欲があがりま

その後は、公民館運営協力員の方に講師を務めていただき「さべり焼き」を作りました。

参加者からは、「素晴らしい伝統文化があったとは知らなかった。後継者がいないことはとても残念だが、学んだことを語り継いでいきたい。」などの感想が寄せられました。

村上には産業や歴史、文化など、学ぶことがたくさんあります。これからも地域の良さを再発見していきたいと思います。

『入場無料・申し込み不要』

村上市人権講演会

～ジェンダーフリー&ボーダレス～ 性も国境も笑って越えて“音曲漫才”

漫才師姉様キングスをお招きして開催する本講演会。落語家の桂あやめと杉家染雀で結成された音曲漫才ユニット。男女コンビで、性別・キャリア・学歴の違いをなぎ倒し、笑いでつながり合うボーダレス世界を目指す姿を見て、男女共同参画について考えてみませんか。

【と き】9月13日(木) 午前10時30分～正午 【ところ】村上市民ふれあいセンター

【問合せ先】村上市市民課生活人権室 TEL 53-2111(内線2231)

当日は、10時から『村上市・関川村の高齢者大学 六大学交流会』を開催しています。一般の方の入場は開会式終了後となりますので、係員の誘導に従ってください。

六大学交流会・・・4年に1度各高齢者大学の学生が一堂に集い、生きがいや各校の情報交換を行うとともに相互の親睦と交流を深めます。

職員紹介

神林地区公民館の「高橋勝也」です

たかはしかつや

神林地区公民館の社会教育指導員「高橋勝也」と申します。これまで、教員を長年経験してきましたが、同じ教育でも社会教育という違った視点から地域の皆さまに奉仕することの楽しさと難しさを感じているところです。

主に担当しているのは、高齢者を対象とした長寿大学の運営と「文芸むらかみ」です。この文芸誌の存在は知っていましたが、なかなか内容を読む機会も興味もなく、縁遠いものと思っていました。しかし、自分が担当するとなるとそこにはいきません。昨年度の第八号を手にとり、じっくりと目を通させてもらいました。

本年度は、資料を調べたり区長さん宅をお尋ねし、貴重なお話を聞きしたりすることもできました。「文芸むらかみ」ぜひご購入ください。

学校教育では、苦手な授業があっても子どもたちは翌日には学校に登校しますが、社会教育は事業がつまらなければ、次回からの参加は難しくなります。魅力があり、楽しく学べる事業づくりをめざしていきたいと思えます。

魅力があり、
楽しく学べる事業をめざします



サークル紹介

村上「村上雲雀会」です



おさらい会の様子です

全国各地の民謡を、三味線と唄に分かれてそれぞれ学校町の教室で月に一、二度練習しています。マナボーテ村上の音楽室では第四土曜日の午後には合同で練習しています。練習した曲は、踊りの会の人たちと一緒に、年に数回地元の高齢者施設などへ訪問し喜んでいただいています。

また、毎年一人ひとりの課題曲に取り組み、年末におさらい会も行っています。緊張しますが、その後の反省会での会員同士の交流も楽しみの一つです。唄は体ひとつで気軽に始められる健康法です。大きな声を出すことは喉も鍛えられますし、何よりストレス解消です。ぜひ、一緒に始めてみませんか？皆様のご参加を心からお待ちしております。

8月・9月の予定

- 8月19日(日) のんびりパパCafe(中央)
- 9月13日(木) 六大学交流会(中央)
- 9月19日(水) 家庭教育支援者ステップアップ研修会(中央)
- 9月22日(土) 絵本の読み聞かせ教室(中央)

広報誌「マナボーテ村上」の問合せ先

村上市生涯学習課 中央公民館
TEL 53-2446
FAX 53-2977
e-mail manabi@city.murakami.lg.jp